

信州大学医学部附属病院 整形外科科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年1月6日

**「筋肉内粘液腫における最適な GNAS 遺伝子スクリーニング法の開発」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部遺伝子解析倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	688
研究課題名	筋肉内粘液腫における最適な GNAS 遺伝子スクリーニング法の開発
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	鬼頭宗久(助教(診療))
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年12月31日
研究の意義、目的	<u>GNAS 遺伝子変異が筋肉内粘液腫に特異的であるかを検索し、また既知の変異以外に疾患特異的な遺伝子変異が存在するか検索します。そして各種遺伝子検索方法の中で、GNAS 変異の検出が総合的に最適である遺伝子解析法を明らかにすることを目的とした研究です。このことは臨床医の治療方針決定の手助けとなり、過剰治療・過少治療を減少させ患者様の大きな利益へとつながると考えます。</u>
対象となる患者さん	2007年1月1日から2020年10月31日の間に当院で粘液性軟部腫瘍(筋肉内粘液腫、悪性粘液性軟部腫瘍)と診断され、医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	被験者背景、性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、腫瘍の大きさ、局在、手術内容、術後経過、病理組織学的情報、組織等
研究方法	当院で治療を行いパラフィン包埋された組織の遺伝子解析と該当患者のカルテ情報を収集・解析し、筋肉内粘液腫・粘液性軟部腫瘍と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 鬼頭宗久(整形外科・助教(診療)) 電話: 0263-37-2659

**既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。